

★この注文書でのご注文は返品条件付きで出荷します

●文芸(海外文学) ご担当者さま

『試合／獐猛なる野生児』(古典新訳文庫)、『ジョン・バーリコーン』(中公文庫)など邦訳の刊行が続いています！

今年は、ジャック・ロンドン 生誕 150 年、没後 110 年



赤死病

辻井栄滋 訳／新書判、178 頁

2073 年のサンフランシスコ港の近く。文明を知る、ただ一人の生き残りの老人が孫たちに、“赤死病”による人類滅亡と文明崩壊の過程を話して聞かせる。感染率が極めて高く、顔や体中が深紅の色に変わり、短時間で死に至る“赤死病”が 2013 年に大流行した。老人は当時 27 歳で大学教授をしていたが、講義中に学生が発症し、教授は「感染が疑われる者」として急に避けられるようになる。やがて疫病が終息し、そこに現れた世界とは……。



マーティン・イーデン

辻井栄滋 訳／新書判、538 頁

二十世紀初めのアメリカ西海岸オークランド。若い船乗りマーティン・イーデンは、裕福な中産階級の女性ルースに出会い、その美しさと知性に惹かれるとともに文学への関心に目覚める。生活をあらため、図書館の本を読み漁り、独学で文法と教養を身につけたマーティンは作家を志し、海上での体験談、小説や詩、評論を次々に書いて新聞や雑誌に送るが一向に売れず、人生の真実をとらえたと思った作品はルースにも理解されない。生活は困窮し、絶望にかられ文学を諦めかけたとき、彼の運命は一転する。

貴店印	希望数	978-4-560-	書名	本体価格
ご担当 様		07230-1	赤死病	1,400 円
		07240-0	マーティン・イーデン	2,400 円

(株)白水社 営業部 TEL 03-3291-7811
FAX 03-3291-8448 (備考 2-19)